

タイトル…『汐製菓会社の新作3 グミ3』

登場人物

汐（しお）

30代。汐製菓会社の社長。「面白きことも無き世を面白く」がモットー。奇想天外な菓子を次々と発案する。快活で明るい性格。

塩田（しおだ）

30代。汐の秘書の女性。真面目で心配性な性格。汐の発想にいつも振り回されるが、実は大のお菓子好き。お菓子への愛から製菓会社に就職。

シーン…汐製菓会社の会議室

（舞台はモダンで明るい会議室。汐はホワイトボードの前で、手にタイ料理のレシピ本を持ちながら興奮気味に話している。）

汐…

(熱く) 塩田！次の新商品はこれだ！タイ料理味のグミを作るぞ！

塩田…

(驚いて) た、タイ料理味のグミですか？社長、それはちよつと…斬新すぎませんか？

汐…

(楽しげに) そうだろう！誰も考えつかないだろう？でも、考えてみる、辛さと酸っぱさ、そして甘さが融合するんだぞ！

塩田…

(困惑しながら) 確かに、タイ料理は美味しいですけど…グミにするのはどうなんでしょうか。お客さんが受け入れるかどうか…

汐…

(自信満々に) 心配無用だ、塩田！「面白きことも無き世を面白く」だよ。これこそ、我

が社の新しいチャレンジなんだ！

塩田…

（溜息をつきながら）分かりました、社長。ですが、試作品を作る前に、まずはリサーチをしましょう。お客さんがどんな反応をするか確認する必要があります。

汐…

（目を輝かせながら）よし、決まりだ！さっそくりサーチだ！

シーン ②… 汐製菓のオフィス

（舞台はオフィス。汐と塩田がデスクに座り、リサーチのために外国の観光客をターゲットにアンケートを準備している。）

塩田…

（パソコンを見ながら）社長、アンケートの質問はこれでいいでしょうか？「タイ料理の

味がするグミを食べたいと思いますか？」と。

汐…

（椅子に座りながら、手を叩いて）完璧だ、

塩田！これで世界中の人たちがどれだけタイ料理を愛しているか、グミで試せるぞ！

塩田…

（冷静に）でも、社長、グミにナンプラーの風味を加えるって、本当に大丈夫なんですよか…。お菓子で魚醤の味がするって、ちょっと怖い気がします。

汐…

（楽しそうに）それこそが、我が社の革新だよ！普通の考えを超えたところに、真の驚きがあるんだ！大丈夫、うまくいくさ！

塩田…

（小さくため息をつく）そう願います…。

シーン③：汐製菓の試食会

（舞台は試食会場。タイ料理味のグミがテーブルに並べられ、外国人観光客や社内のスタッフたちが集まっている。汐と塩田が見守っている。）

汐：

（興奮気味に）さあ、みんな！新作のタイ料理味グミを味わってみてくれ！辛さと甘さの絶妙なバランスを楽しんでくれよ！

外国人観光客：

（日本語で）えっと…これって、本当に食べていいんですか？グミですよ…？

塩田：

（申し訳なさそうに）はい、どうぞお試しください。これは新しい挑戦なんです。

（観光客たちは恐る恐るグミを手に取り、口に運ぶ。）

観光客 1:

（驚いて）あ、これは…本当にタイ料理の味がする！

観光客 2:

（困惑しながら）うーん、甘いのか辛いのか、ちよつと分からないけど…まあ、面白い経験だね。

観光客 3:

（苦笑して）これ、デザートとして食べるのはどうかと思うけど、意外と悪くないかも。

汐…

（満足げに）見たか、塩田！みんな驚いてるだろう？これこそが新しいお菓子の形だ！

塩田…

（安堵の表情で）社長、確かに反応は悪くないですね…。ただ、これが本当に売れるかどうかはまだ分かりませんが…。

汐…

（明るく）売れるさ！「面白きことも無き世を面白く」だろ？さあ、次のアイデアを考えようじゃないか！

シーン 4：汐製菓のオフィス

（舞台は再びオフィス。汐と塩田がデスクで会話している。）

塩田…

（少し疲れた様子で）社長、タイ料理味のグミは話題にはなりましたが、次はどうしましょうか。もっと普通のフレーバーにするべきでは…？

汐…

（思案しながら）うーん、次は何がいいかな
…そうだ！カレー味のグミはどうだろうか？

塩田…

（驚愕して）また斬新な発想ですね…。でも、
まあ、社長のアイデアが毎回大きな話題にな
ることは間違いないですし…。次の挑戦、行
きましようか！

汐…

（ニヤリと笑って）そうだ！新しいことに挑
戦し続けるのが、我々の使命だからな！次の
新商品も、世の中を驚かせてやるぞ！

塩田…

（苦笑いしながら）ええ、社長…。でも、今
度はもう少し優しいフレーバーでお願いしま
すね…。

(舞台の照明が徐々に暗くなる。)

終わり

エンディングナレーション…

こうして、汐製菓会社の奇想天外なチャレンジは続いていく。彼らの新しいお菓子は、どんな味になるのか？そして、次はどんな驚きを提供するのか？汐と塩田の冒険はまだまだ終わらない！